

よくいただくご質問について

Q：調査の目的は何ですか？

A：この調査は、平成22年5月10日から5月24日の間に生まれたすべてのお子様の成長の様子や子育ての状況、子育ての悩みなどの変化を継続して観察し、21世紀の初年である平成13年に生まれたお子様を継続して観察している調査との比較対照等を行うことにより、安心して子どもを産み育てることができる環境づくりなど、厚生労働省の施策に幅広く役立てることを目的としています。
なお、お答えいただいた内容や個人情報が外に出ることはなく、本調査の目的以外には一切使用いたしませんので、ありのままをお答えください。

Q：調査はいつまで続くのですか？

A：現時点では、いつまで続けるかは決まっていません。
この調査は、先行して実施している平成13年に生まれたお子様を対象とした調査との世代による違いを検証していくことから、引き続きこの調査についても継続していきたいと考えています。
なお、平成13年に生まれたお子様を対象とした調査は、第15回（中学3年生）までは厚生労働省が主体となって調査を行い、第16回以降は文部科学省を実施主体とする共管調査として、現在も実施しています。

Q：なぜ前回の調査と同じ質問があるのですか？

A：この調査は、お子様の成長のようすや子育てに関する環境や意識などの変化の状況を継続して把握することを目的としています。同じ質問をすることで、変化があったかどうかをとらえていますので、ご協力をお願いいたします。

Q：なぜ子どもだけではなく親のことも質問するのですか？

A：子育てに関する環境や保護者の方のご負担を把握するため、お母様やお父様のことも質問しています。収入など記入するのが難しい質問もありますが、収入も子育て費用とあわせて子育ての経済的な負担を把握するための質問ですので、ご協力をお願いいたします。

Q：ひとり親家庭ですが、親の質問はどう回答すればいいですか？

A：お子様と同居されている方の欄のみご記入ください。
お子様と同居されていない方の欄は、空欄のままでかまいません。

Q：子どもが親と一緒に暮らしていない場合も回答が必要ですか？

A：はい。お子様がお母様、お父様と同居していない場合も、回答できる質問のみでかまいませんので、ご記入をお願いします。

Q：海外に転居予定ですが、調査はどうなりますか？

A：海外にお住まいの場合も、調査を継続して実施しています。調査票などは海外のご自宅へ直接郵送いたしますので、転居前に連絡用はがきやEメール（b-cohort@mhlw.go.jp）等でお子様のお名前（ローマ字）と海外のご住所をお知らせください。
調査票の回答は、返送用封筒に同封していただくか、インターネットでお願いいたします。